

医療法人社団東旭川宏生会林医院における病床機能について

経緯

令和4年3月28日 病床機能再編支援事業計画書の提出

病床整備計画の概要

計画の種別 病床の減少及び機能変更（※不足する病床機能への転換）
 病床削減の予定日 令和4年11月1日
 計画の内容 休棟（平成30年度は慢性期）の病床（19床）のうち、3床を回復期とし、16床を削減する。

【令和4年10月まで】

東旭川宏生会林医院		
許可病床数		19床
病床機能	高度急性期	0床
	急性期	0床
	回復期	0床
	慢性期	0床
	休棟等	19床
	計	19床



【令和4年11月から】

東旭川宏生会林医院		
許可病床数		3床
病床機能	高度急性期	0床
	急性期	0床
	回復期	3床
	慢性期	0床
	休棟等	0床
	計	3床

※参考【目指す姿と病床機能報告の対比】

(単位：床)

区分	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	その他	合計
2025年に目指す姿	689	1,795	1,613	1,528		5,625
2015病床機能報告値	1,250	3,018	481	1,723	132	6,604